



若木小だより

若木よ 巨木となり 森を成せ

NO. 6 令和6年10月

小山市立若木小学校

校長 長嶋 裕子

あ：明るい学校 い：いきいき活動 う：美しく え：笑顔がいっぱい お：おもいやり

紅葉の便りが届く季節になりました。子どもたちは運動会に向けて、練習や係活動に一生懸命に取り組んでいます。子どもたちが頑張ることができているのは、家庭や地域のみなさまの支えや励ましのおかげです。ありがとうございます。引き続き、ご理解・ご協力をお願いいたします。

◆9月12日 5年生「NISSAN～モノづくりキャラバン～」

講師をお迎えして、日本の中心産業である製造業について関心を持ちモノづくりを体感することをねらいとして、流れ作業でのクルマづくりを体験しました。作業をどう効率よく進めるかをチームで話し合い完成までの時間を短縮させていく活動を通して、モノづくりではカイゼン(改善)が大切で、そのためにはチームワークが必要だと学びました。

<児童の感想より>

- ・車をつくることを初めて見たので、すごいと思いました。ありがとうございました。
- ・工場などの様子を映しながら解説をしてくださったので、とても分かりやすかったです。



◆9月19日 1・2年生 校外学習「宇都宮動物園」

動物や自然との触れ合いを通して豊かな心を育てる等を目的として宇都宮動物園に行ってきました。2年生が1年生を優しくリードする姿が見られるとともに、1年生も入学して半年が過ぎ、集団行動にも慣れ、成長を感じます。ご家庭での温かな励ましや支えが、子どもたちが素直に成長することにつながっていることと感謝しております。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

<児童の感想より>

- ・スカイバルーンとスワンカップにのりました。どちらも目が回りました。ぐるぐる回っておもしろかったです。年ちょうのときにあったきりんがいました。えさをあげたら食べてくれました。
- ・「とおくにいるゾウにえさをあげられない」と1年生がこまっていたので、「おもいほうのえさをかづよくなげるといいよ」と教えました。そのとおりにやってみると、ゾウのところにとどきました。1年生は、よろこんでくれました。



◆9月20日 4年生 社会科の出前授業「生井の水害」

小山市立博物館より講師の方をお迎えし、「生井の水害」について学習しました。

<児童の感想より>

- ・生井地区は土地が低いため、昔から水害が多く、高さが高い建物でも半分以上が水に沈んでしまったことがありました。住んでいる人たちの大変さがよく分かりました。
- ・生井が水害を経験して、思川の流れを変えていたことを知りました。「亡くなってしまう人はもう出さない!!」という強い気持ちが伝わりました。



◆9月20日 3年生 社会科校外学習「ヨークベニマル小山ゆうえんち店」

社会科「店ではたらく人」の学習の一貫として校外学習を行いました。店内やバックヤードの様子を見せていただいたり、子どもたちの質問に答えていただいたりするなど、貴重な体験をすることができました。お忙しい中、ご対応いただきまして、誠にありがとうございました。

<児童の感想より>

- ・食品のばしょにくふうをしていて勉強になりました。ぜんぶ、きかいでやっていると思ったら、手でやっているものもあってびっくりしました。
- ・とくに、おすすめ品をななめにおいて目立つようにかざりつけしていることがすごいと思いました。次は、お客さんとして工夫を楽しみながら買い物をしに行きます。お仕事ががんばってください。



◆9月26日 避難訓練

「災害は、いつ、どこで起きるかはわかりません。自分の命を自分で守れるように『訓練』をしています。何より大切なことは『自分の命は自分で守る』です。今日は、消火器訓練も行いました。しかし、火を消すのはとても難しいです。もし、火災を見つけた時は近くの人に知らせる。

何より大切なことは、自分の命を守る。逃げることです。そして、普段から、火事を起こさないように、火を使うときは目を離さないこと。自分の命を守るために自分でしっかりと考え、安全を最優先に行動できるようにしていきましょう。(要旨)」



◆10月11日 1年生 ふれあい教室

ブレイス動物の病院、ローズ動物病院から獣医師の先生をお招きして、「ふれあい教室」を行いました。ウサギの生態について話を聞き、実際にウサギに触れて、柔らかさ、温かさ、命の鼓動を感じる貴重な体験をすることができました。命について学ぶ大切な機会となりました。心より感謝申し上げます。



<児童の感想より>

- ・うさぎのたべものや、すんでいるところをすることができてうれしいです。
- ・はじめてうさぎをさわったら、ふわふわできもちがよかった。

◇図書ボランティアによる図書の修繕

10月18日の午前中、図書ボランティアの方々が、本の修繕や整理をしてくださいました。「傷みが目立つ本は、子どもたちに人気のある本で、手に取って読まれている証」と話されていました。

「本を大切に扱うこと」を、改めて子どもたちに伝えていきたいと思います。日頃から、本校の教育活動を支えていただいておりますことに感謝申し上げます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

